

武士の一分（いちぶん）（2006）

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 121分

初公開日 2006/12/01

公開情報 松竹

【キャッチコピー】

人には命をかけても守らねばならない一分がある。

【解説】

山田洋次監督による「たそがれ清兵衛」「隠し剣 鬼の爪」に続く藤沢周平原作時代劇の第3弾。小藩の下級武士である主人公が、妻とのつましくも幸せな生活を踏みにじられたとき、一人の男としての尊厳を懸け毅然と立ち上がる姿を描く。主演は木村拓哉、共演に宝塚出身でこれがスクリーンデビューとなる檀れい。

三村新之丞は東北の小藩に仕える三十石の下級武士。剣術の覚えもあり、藩校でも秀才と言われながら、現在の勤めは毒味役。張り合いのない役目に不満を持ちながらも、美しく気立てのいい妻・加代とつましくも笑いの絶えない平和な日々を送っていた。ところが、そんな平穏な生活が一変してしまう。貝の毒にあたった新之丞が、一命は取り留めたものの失明してしまったのだ。絶望し、自ら命を絶とうとする新之丞を、加代は懸命に思い留まらせるのだった。しかし、武士としての勤めを果たせなくなつた以上、藩の沙汰次第では生きていくことも叶わない。そこで加代は、嫁入り前からの顔見知りだった上級武士の島田藤弥に相談を持ちかけるのだったが…。

【クレジット】

監督 山田洋次

製作 久松猛朗

製作総指揮 迫本淳一

プロデューサー 深澤宏

山本一郎

原作 藤沢周平

「盲目剣斎返し」
(「隠し剣秋風抄」
文春文庫刊)

脚本 山田洋次

平松恵美子

山本一郎

撮影 長沼六男

美術 出川三男

衣裳 黒澤和子 Kzuko Kurosawa

編集 石井巖

音楽 富田勲

音楽プロデューサー 小野寺重之

録音 岸田和美

照明 中須岳士

装飾	小池直実
スチール	金田正
監督助手	花輪金一
出演	木村拓哉
	檀れい
	笛野高史
	岡本信人
	左時枝
	綾田俊樹
	桃井かおり Kaori Momoi
	緒形拳
	赤塚真人
	近藤公園
	歌澤寅右衛門
	大地康雄
	小林稔侍
	坂東三津五郎
	三村新之丞
	三村加世
	徳平
	波多野東吾
	滝川つね
	滝川勘十郎
	波多野以寧
	木部孫八郎
	山崎兵太
	加賀山嘉右衛門
	藩主
	玄斎
	樋口作之助
	島田藤弥